

## 平成28年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰

平成28年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰受賞者は、次のとおりです。

**安全功労者表彰受賞者 個人24名、団体9団体**

**消防功労者表彰受賞者 消防団員7名、女性（婦人）防火クラブ員5名**

（受賞者名等は、別添の受賞者名簿に記載されています。）

安全功労者総務大臣表彰は、「安全思想の普及徹底又は安全水準の向上のため、各種安全運動、安全のための研究、もしくは教育又は災害の発生防止もしくは被害軽減に尽力し、又は貢献した方々の士気高揚を図る」という目的で、消防職団員以外の個人・団体を受賞対象とし、行っているものです。

消防功労者総務大臣表彰は、「国民の生命、身体、財産を災害から防護するため、郷土愛護の精神に基づき、消防活動、火災予防思想の普及等に献身的に尽力している消防団員及び女性（婦人）防火クラブ員の士気高揚を図る」という目的で行っているものです。

安全功労者・消防功労者総務大臣表彰式

- (1) 日 時 7月6日（水）11時00分～11時30分
- (2) 場 所 スクワール麹町 3階錦華の間  
千代田区麹町六丁目6番
- (3) 出席予定者 総務大臣、消防庁長官、消防庁次長、国民保護・防災部長他



連絡先  
消防庁総務課  
篠宮政策評価広報官・高橋係長  
TEL 03(5253)7521内線 42171  
FAX 03(5253)7531

平成28年度  
安全功勞者総務大臣表彰  
消防功勞者総務大臣表彰

平成28年7月

消 防 庁



## 1 安全功労者総務大臣表彰受賞者（個人の部）

- |   |    |     |    |     |                           |       |    |
|---|----|-----|----|-----|---------------------------|-------|----|
| ○ | おお | こし  | とし | お   | (北海道・札幌危険物安全協会 副会長)       | ----- | 1  |
|   | 大  | 越   | 利  | 男   |                           |       |    |
| ○ | み  | さわ  | やす | お   | (北海道・北見市防火協会 会長)          |       |    |
|   | 三  | 澤   | 安  | 雄   |                           |       |    |
| ○ | わた | なべ  |    | おさむ | (福島県・郡山地方消防防災協会 副会長)      | ----- | 2  |
|   | 渡  | 辺   |    | 治   |                           |       |    |
| ○ | いし | かわ  | たか | し   | (栃木県・足利市防火協会 会長)          |       |    |
|   | 石  | 川   | 尚  | 志   |                           |       |    |
| ○ | くず | ぬき  | いく | こ   | (栃木県・佐野市女性防火クラブ 会長)       | ----- | 3  |
|   | 葛  | 貫   | 郁  | 子   |                           |       |    |
| ○ | くま | き   | つね | お   | (埼玉県・北本市防火安全協会 会長)        |       |    |
|   | 熊  | 木   | 恒  | 夫   |                           |       |    |
| ○ | こ  | ばやし | す  | み   | (埼玉県・埼玉県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長) | -     | 4  |
|   | 小  | 林   | 寿  | 美子  |                           |       |    |
| ○ | ゆ  | あさ  | のり | お   | (千葉県・松戸市危険物安全協会 会長)       |       |    |
|   | 湯  | 浅   | 紀  | 男   |                           |       |    |
| ○ | まつ | もと  | こう | じ   | (千葉県・一般社団法人千葉県消防設備協会 副会長) | -     | 5  |
|   | 松  | 本   | 好  | 司   |                           |       |    |
| ○ | くに | よし  | まさ | よし  | (東京都・北多摩西部災害防止協会 会長)      |       |    |
|   | 國  | 吉   | 昌  | 良   |                           |       |    |
| ○ | せき | ね   | やす | とも  | (東京都・豊島防火防災協会 会長)         | ----- | 6  |
|   | 関  | 根   | 靖  | 俱   |                           |       |    |
| ○ | まつ | くら  | ひさ | ゆき  | (東京都・日本堤防火管理研究会 会長)       |       |    |
|   | 松  | 倉   | 久  | 幸   |                           |       |    |
| ○ | やま | だ   | みつ | よ   | (滋賀県・滋賀県女性防火クラブ連絡協議会 会長)  | ---   | 7  |
|   | 山  | 田   | 光  | 代   |                           |       |    |
| ○ | く  | ぼ   | たけ | ひさ  | (京都府・左京防火協会 会長)           |       |    |
|   | 久  | 保   | 武  | 久   |                           |       |    |
| ○ | おか |     | しん | ろく  | (大阪府・寝屋川市防火協会 副会長)        | ----- | 8  |
|   | 岡  |     | 眞  | 六   |                           |       |    |
| ○ | さか | もと  |    | みどり | (大阪府・吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 会長)  |       |    |
|   | 阪  | 本   |    | 縁   |                           |       |    |
| ○ | まつ | した  | かつ | じ   | (大阪府・東大阪市中防火協力会 会長)       | ----- | 9  |
|   | 松  | 下   | 一  | 治   |                           |       |    |
| ○ | やま | した  | かず | お   | (大阪府・港区防火協力会 前会長)         |       |    |
|   | 山  | 下   | 一  | 夫   |                           |       |    |
| ○ | よし | むら  | のり | よし  | (大阪府・松原市火災予防協会 会長)        | ----- | 10 |
|   | 吉  | 村   | 盛  | 善   |                           |       |    |
| ○ | よし | むら  | ひろ | かつ  | (大阪府・東防災協会 会長)            |       |    |
|   | 吉  | 村   | 博  | 勝   |                           |       |    |
| ○ | とも | ふじ  | ふ  | じ   | (兵庫県・加東市婦人防火クラブ 会長)       | ----- | 11 |
|   | 友  | 藤   | 富  | 士子  |                           |       |    |
| ○ | おお | たに  | しん | ご   | (福岡県・粕屋北部地区防災協会 副会長)      |       |    |
|   | 大  | 谷   | 申  | 護   |                           |       |    |
| ○ | すえ | ひろ  | しん | いち  | (福岡県・遠賀・中間地区防災協会 理事)      | ----- | 12 |
|   | 末  | 廣   | 眞  | 一   |                           |       |    |
| ○ | ふじ | おか  | よし | まさ  | (福岡県・粕屋北部地区防災協会 副会長)      |       |    |
|   | 藤  | 岡   | 敬  | 正   |                           |       |    |

## 2 安全功労者総務大臣表彰受賞者（団体の部）

- にしわ が まち ふ じんしやうぼうきやうりくたいれんらくきやうぎかい 西和賀町婦人消防協力隊連絡協議会（岩手県） ----- 13
- はなまき し ぶ ふ じんしやうぼうれんらくきやうぎかい 花巻支部婦人消防連絡協議会（岩手県）
- おぎくぼほいくえんしやうねんしやうぼう く ら ぶ 荻窪保育園幼年消防クラブ（神奈川県） ----- 14
- ふくいけんじよせいぼうか く ら ぶれんらくきやうぎかい 福井県女性防火クラブ連絡協議会（福井県）
- いっぽんざいだんほうじんおおさかふしやうぼうぼうさいきやうかい 一般財団法人大阪府消防防災協会（大阪府） ----- 15
- ちやうのつぼふじんぼうか く ら ぶ 町坪婦人防火クラブ（兵庫県）
- とも おかぼうさいふくしこ み ゅ に て い 友が丘防災福祉コミュニティ（兵庫県） ----- 16
- にっとうかせいかぶしきがいは あまがさきこうじやう 日東化成株式会社 尼崎工場（兵庫県）
- たけに ちくふじんぼうか く ら ぶ 竹二地区婦人防火クラブ（長崎県） ----- 17

## 3 消防功労者総務大臣表彰受賞者（消防団員）

- なか しま ひで お 中 島 英 雄 （青森県・五所川原市消防団 地区団長） ----- 18
- くさ なぎ ちゆう せい 草 薨 忠 誠 （秋田県・大仙市消防団 団長）
- なか た じゆん 中 田 潤 （秋田県・能代市消防団 団長） ----- 19
- たま き こう いち 玉 木 幸 一 （福島県・平田村消防団 団長）
- たに なか みき お 谷 中 幹 夫 （和歌山県・田辺市消防団 団長） ----- 20
- しの なが しゆう いち 篠 永 修 一 （福岡県・北九州市八幡西消防団 団長）
- じんのうち しげ かず 陣 内 成 和 （佐賀県・多久市消防団 団長） ----- 21

#### 4 消防功労者総務大臣表彰受賞者（女性（婦人）防火クラブ員）

- 小<sup>こ</sup> 番<sup>つがい</sup> けい子<sup>こ</sup>  
（秋田県婦人防火クラブ連絡協議会 会長） ----- 22
- 遠<sup>えん</sup> 藤<sup>どう</sup> 重<sup>しげ</sup> 子<sup>こ</sup>  
（福島県女性防火クラブ連絡協議会 副会長）
- 橋<sup>はし</sup> 本<sup>もと</sup> 弘<sup>ひろ</sup> 子<sup>こ</sup>  
（茨城県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長） ----- 23
- 高<sup>たか</sup> 木<sup>ぎ</sup> るり子<sup>こ</sup>  
（香川県婦人・女性防火クラブ連絡協議会 副会長）
- 村<sup>むら</sup> 上<sup>かみ</sup> 正<sup>まさ</sup> 子<sup>こ</sup>  
（愛媛県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長） ----- 24



## 安全功労者総務大臣表彰を受賞した個人及び団体

### 個人の部

○大<sup>おお</sup>越<sup>こし</sup>利<sup>とし</sup>男<sup>お</sup>

札幌危険物安全協会 副会長

現住所 北海道札幌市

平成9年11月に札幌清田区危険物安全協議会が発足した際に同協議会の副会長、平成11年4月には会長に就任し、豊富な識見と卓越したリーダーシップを発揮し、会の発展に大きく寄与した。

平成16年4月には札幌危険安全協議会連合会の副会長、平成23年5月には北海道危険物安全協会連合会の副会長にも就任されるなど、会員からの信頼も厚く、北海道全域にわたって危険物に関わる災害防止に尽力した。

また、地域の火災予防運動や少年消防クラブの育成にも積極的に協力しており、地域の安心・安全の構築のために多大な貢献をしている。

○三<sup>み</sup>澤<sup>さわ</sup>安<sup>やす</sup>雄<sup>お</sup>

北見市防火協会 会長

現住所 北海道北見市

昭和39年12月に北見市防火協会理事、昭和58年10月に同協会副会長、さらには平成24年2月には会長に就任し、現在まで火災予防のみならず、あらゆる防災啓発の向上に多大なる貢献をされ、他の消防関係団体、各界から大きな信頼を得ている。

さらに、自治会、町内会の役員に就任すると共に、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、また、地域の防犯活動に対しても自ら先頭に立ち、その貢献を認められ、表彰も受けている。地域住民の信頼が非常に厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。



わた なべ おさむ  
○渡 辺 治

郡山地方消防防災協会 副会長

現住所 福島県田村市

氏は、消防設備の設置に係る工事又は点検等に係る事業所、消防機械器具等の製造及び販売に係る事業所等の所有者、管理者が加入し組織している郡山地方消防設備士協会理事に平成4年6月に就任、郡山地方消防設備士協会、郡山地方危険物安全協会及び郡山地方防火管理連絡協議会の3つの協会が平成14年5月に統一され、郡山地方消防防災協会の幹事に就任し、その後平成23年7月から郡山地方消防防災協会副会長に就任する。

副会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により、会の育成発展に尽くした。さらに、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発活動に尽力し、郡山地方消防防災協会会長の補佐役及び郡山地方消防防災協会消防設備部会長も兼ねて活動しており、会員はもとより地域住民からも信頼が厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献している。

いし かわ たか し  
○石 川 尚 志

足利市防火協会 会長

現住所 栃木県足利市

平成11年5月に足利市防火協会部長に就任して以来、平成15年5月に副会長、平成25年1月に会長に就任し、防火・自衛消防の重要性を唱え、会員相互の融和と会の活動充実強化に尽力した。

さらに、消防関係団体の行う研修会等に積極的に参加するほか、一般市民への防火啓発として防火標語の募集や大規模店舗における消防フェアの活動を推進、足利市女性防火クラブ連絡協議会と連携した住宅用火災警報器設置促進のPRなど、安心・安全なまちづくりを目指し、継続的に活動し、防火協会の発展・充実、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献を果たしている。

○葛 貫 郁 子

佐野市女性防火クラブ 会長  
現住所 栃木県佐野市

平成6年、旧田沼町婦人防火クラブに入会し、平成13年、同クラブ副会長に就任、旧田沼町において豊富な経験と識見及び卓越した指導力により会の育成発展に尽力した。平成17年、佐野市女性防火クラブが発足し、会計に就任、翌平成18年、同クラブ会長に就任した。地域住民の信頼も厚く、「家庭防火」、「防火思想の向上」を積極的に図るとともに、「住宅火災における被害軽減」を主眼とした活動を展開している。さらに、平成18年より栃木県婦人防火クラブ連合会の役員に就任するなど、長きにわたり地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○熊 木 恒 夫

北本市防火安全協会 会長  
現住所 埼玉県さいたま市

平成16年4月、北本市防火安全協会副会長に、また、平成22年5月から会長に就任し、現在に至るまで、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くしている。

事業者の防火・防災管理と保安体制の充実強化に総力をあげて取り組むとともに、火災予防思想の普及・啓発をあらゆる機会をとらえて推進し、消防機関や地域住民の信頼も厚く、安心・安全のまちづくりに果たす功績は顕著である。

また、平成26年には、公益社団法人 埼玉県危険物安全協会連合会監事に就任し、広く社会公共の安全に多大な貢献をしている。

○<sup>こ</sup>小<sup>ばやし</sup>林<sup>すみこ</sup> 寿美子

埼玉県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長

現住所 埼玉県越谷市

平成4年、大里婦人防火クラブの設立に大きく貢献し、設立から現在にいたるまで、会長としてクラブの発展に寄与している。

また、越谷市婦人防火クラブ連絡協議会会長や埼玉県婦人防火クラブ連絡協議会副会長等の要職を歴任するなど、大里地区のみならず、市内及び県内の婦人防火クラブの活動の活性化に大きく寄与している。

特に、婦人防火クラブ防災研修会及び救急講習会等の定期的な開催によるクラブ員の知識向上、歳末夜間パトロールや住宅訪問の実施による地域住民の防火・防災意識高揚、住宅用火災警報器普及活動を率先して推進している。これら氏の活動から、住宅用火災警報器設置率の向上等、地域の防火・防災に多大な貢献をしている。

○<sup>ゆ</sup>湯<sup>あさ</sup>浅<sup>のり</sup>紀<sup>お</sup> 男

松戸市危険物安全協会 会長

現住所 千葉県松戸市

昭和53年、松戸市危険物安全協会理事に就任し、平成6年副会長、平成22年会長に就任と、協会役員を歴任する間、37年の長きにわたり、一貫して地域社会に貢献することを基本理念に協会の事業を展開している。

平成23年度から「震災時住民協力事業所」として協会加入の給油取扱所や事業所に大型バール一式を配備するほか、平成25年度、松戸市医師会等と、「大規模災害時等における医療用非常用発電機燃料の供給に関する協定」を締結し、また危険物安全週間などに研修会を実施し危険物施設における安全管理、事故防止の普及活動を行うなど、安心・安全な地域社会づくりに努め、松戸市危険物安全協会の発展に多大な貢献をしている。

まつ もと こう じ  
○松 本 好 司

一般社団法人千葉県消防設備協会 副会長

現住所 千葉県千葉市

平成11年5月、社団法人千葉県消防設備協会（平成25年4月一般社団法人千葉県消防設備協会へ移行）の理事に就任後、平成23年5月からは副会長に就任し、豊富な見識と卓越した指導力により、県内の防火対象物の防火安全の確保に努めるとともに、協会の事業発展に尽力している。

また、地域の活動においては、住宅用火災警報器の普及促進、老朽化消火器の回収及び、文化財に対する防火・防災訓練、消防用設備等の点検業務を通じて地域住民の防火・防災意識の向上及び安心・安全なまちづくりに多大な貢献をしている。

くに よし まさ よし  
○國 吉 昌 良

北多摩西部災害防止協会 会長

現住所 東京都東大和市

昭和59年3月、北多摩西部災害防止協会に入会以来、常任理事、会計監事、副会長を歴任、平成15年5月には会長に就任し、この間、多年にわたり防火・防災思想の普及に努め、豊富な見識と卓越した指導力、積極的な行動力により会の育成発展に尽力している。

特に、北多摩西部消防署と連携して開催する防火防災講演会や自衛消防審査会等の各種行事において、消防署管内の2市（東大和市・武蔵村山市）の市民と事業者に対して積極的に働きかけて、地域防災行動力の向上を図っている。

また、公益財団法人東京防災救急協会理事及び消防関係団体の要職に就き、地域全体の安心・安全に多大な貢献をしている。

せき ね やす とも  
○関 根 靖 俱

豊島防火防災協会 会長  
現住所 東京都豊島区

昭和60年5月に豊島防火防災協会へ入会し、協会会計の要職を経て、平成14年5月には会長に就任し、豊富な識見と卓越した指導力を発揮し、積極的に会の運営及び発展に尽くしている。

また、春・秋の全国火災予防運動や防災フェスタを始めとした各種行事には積極的に参画し、消防・防災の指導者として、長年にわたり献身的かつ熱心に地域の防火防災思想の普及・啓発に尽力しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全に対し多大な貢献をしている。

まつ くら ひさ ゆき  
○松 倉 久 幸

日本堤防火管理研究会 会長  
現住所 東京都台東区

浅草を代表する娯楽施設である浅草演芸ホールを経営する傍ら、平成元年より日本堤防火管理研究会の理事、平成11年から副会長、平成15年から会長として、浅草の街の防火安全対策を推進してきた。また、地域の防災力の向上、住民の防火意識の啓発に尽力し、会員はもとより地域住民からの信頼も厚く、浅草の街の防火安全に多大な貢献をしている。

毎年行われる秋の火災予防運動の防火のつどいには、著名な落語家を招いていただいているほか、春の火災予防運動の防火パレードには、テレビで活躍する芸能人を呼んでいただくなど地域の消防署が主催する各種行事にも多大な貢献をしている。

やま だ みつ よ  
○山 田 光 代

滋賀県女性防火クラブ連絡協議会 会長  
現住所 滋賀県近江八幡市

近江八幡市消防団分団長を勤め上げるとともに、現在、地元女性防火クラブなごみの会長を務め、平成10年10月、東近江女性防火クラブ副会長に、また、平成16年7月には会長に就任し、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽力している。

さらに、平成26年5月には滋賀県女性防火クラブ連絡協議会会長の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、東近江女性防火クラブ管内はもとより滋賀県の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

く ぼ たけ ひさ  
○久 保 武 久

左京防火協会 会長  
現住所 京都府京都市

左京防火協会の副会長を16年間務められ、平成27年5月左京防火協会会長に就任された。多年にわたり、消防行政に深い理解を示され、京都市が実施する防火・防災施策を積極的に支援され、左京区民が安心して暮らせるまちづくりに多大な貢献をされている。

加入事業所の会員を対象とした普通救命講習を、平成17年度から毎年度開催するなど、火災予防という観点以外からも会員の災害対応能力の向上を図っている。また、出火防止の啓発活動に尽力するほか、防火防災情報の発信や「自主防災活動に対する定例市民消防表彰式」記念品の配布などを実施し、加入事業所の会員はもとより、地域住民の防火防災意識の向上に積極的に取り組んでいる。

おか しん ろく  
○岡 眞 六

寝屋川市防火協会 副会長

現住所 大阪府枚方市

昭和62年4月に寝屋川市防火協会理事に就任以降、平成11年1月に寝屋川市防火協会会計を歴任し、平成12年4月からは寝屋川市防火協会副会長に就任、防火協会の中心的な人物として防火協会を牽引し、春・秋季火災予防運動をはじめ、少年消防クラブ等の育成指導への協力、優良企業への定期表彰や危険物新聞の配布など、地域に根付いた活動の先頭に立った防火・防災活動を実践している。

これらの活動を通じて、消防機関の目的である市民の生命、身体及び財産の保護に側面から貢献した功績は誠に顕著であり、地域住民及び会員からの信頼も厚く、長年に亘り安全で安心して暮らせるまちづくりに多大な貢献をしている。

さか もと みどり  
○阪 本 緑

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 会長

現住所 大阪府吹田市

昭和58年2月に設立された吹田市上山手町婦人防火協力会に当初から入会し、平成7年4月、会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。

さらに、平成12年4月から各防火協力会の会長で構成された吹田市婦人防火協力会連絡協議会（現吹田市家庭防火クラブ連絡協議会）の副会長に、平成16年4月からは会長に就任し、会員及び役員として33年以上の長きにわたり、家庭防火の精神を基調に強い責任感と指導力を発揮して活躍し、吹田市から火災をなくし被害を軽減するという消防行政の推進と地域の安心・安全の普及・啓発に大きく貢献している。

まつ した かつ じ  
○松 下 一 治

東大阪市中防火協力会 会長

現住所 大阪府東大阪市

平成11年4月に、東大阪市中防火協力会理事に就任以降、常任理事、会計理事を歴任し、火災予防啓蒙宣伝、防火安全及び危険物災害防止の指導等、会の目的達成に邁進し、平成21年1月に会長就任後は、持ち前のリーダーシップを遺憾なく発揮し、自ら先頭に立って会員事業所をはじめ地域住民に対し防火の必要性を積極的に呼びかけるなど、地域における防火意識の高揚に寄与している。また、平成19年には東大阪商工会議所副会頭に就任し、地域商業の発展に大いに寄与するとともに、各事業所の火災撲滅、消防関係法令遵守の普及啓発等について惜しみなく労を重ね、東大阪全域における事業所の防火・防災意識の高揚に大いに貢献している。

やま した かず お  
○山 下 一 夫

港区防火協力会 前会長

現住所 大阪府大阪市

昭和61年港区防火協力会会計専務理事、平成3年副会長に就任、平成19年には同会会長に就任し、以来、会員からの深い信頼を集め、高い識見と卓越した指導力により会の充実と育成発展に尽力するとともに、各種消防関係団体と連携・協力して企業、事業所、学校関係の自主防災管理に関する施策を効果的に進めることによって防火・防災意識の高揚に努め、本年6月9日より同会の相談役に就任後も、なお豊富な経験と知識を活かして会の育成発展に尽力している。

また、平成22年に大阪市連合防火協力会会計理事、平成26年には同会副会長に就任し、港区はもとより大阪市全体の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信望も暑く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。



○吉<sup>よし</sup>村<sup>むら</sup>盛<sup>のり</sup>善<sup>よし</sup>

松原市火災予防協会 会長

現住所 大阪府松原市

平成4年、松原市火災予防協会常任理事に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽力し、その功績から平成16年に副会長、平成23年に会長に就任する。会長就任後は市内事業所の防火意識の高揚に全力をあげると共に、各事業所と連携を取り会員増強にも力を注ぎ火災の軽減に努めている。

また、春季・秋季火災予防運動、住宅用火災警報器の設置促進活動、防火・防災イベントを積極的に支援し、各種事業所だけでなく一般家庭に対する火災予防思想の普及・啓発をするなど、安心・安全で魅力的なまちづくりの構築に多大な貢献をしている。

○吉<sup>よし</sup>村<sup>むら</sup>博<sup>ひろ</sup>勝<sup>かつ</sup>

東防災協会 会長

現住所 大阪府堺市

平成7年、金岡防災協会（現北防災協会）理事に就任後、平成18年に東防災協会（北防災協会から分離独立し設立されたもの。）副会長に、平成24年には同防災協会会長に就任し、役員として20年余りの長きにわたり協会の発展に尽力するとともに、火災予防の普及・啓発のための各種政策を展開し、さまざまな事業を強力で推進している。

また、自治体消防発足記念日式典に開催される講演会や防災研修会等に参加し、自ら先頭に立って会員や地域住民の防火意識の高揚に努め、堺市東区はもとより堺市全域の消防・防災の指導者として活躍しており、地域住民からの信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

とも ふじ ふじ こ  
○友 藤 富士子

加東市婦人防火クラブ 会長

現住所 兵庫県加東市

平成6年4月に加東郡婦人防火クラブ副会長就任、平成9年4月には加東郡婦人防火クラブ会長に就任し、以来豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。特に、住宅用火災警報器の普及・啓発については、街頭でのパンフレット配布活動のほか、義務化以降は婦人防火クラブによる一般住宅への個別調査を実施するなど、その行動力には定評がある。

さらに、平成15年5月には兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会理事に就任、家庭防火に携わる婦人に対する防火思想の普及・啓発に尽力し、加東市の消防防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

おお たに しん ご  
○大 谷 申 護

粕屋北部地区防災協会 副会長

現住所 福岡県宗像市

平成11年に粕屋北部地区防災協会監事に就任、さらに平成13年からは理事に就任、会の運営・発展に尽力され、防火思想の普及並びに地域の輪を目的とする協会の各種事業においては、役員として率先して努められてきた。

また、平成19年に副会長に就任、防火防災思想の重要性を常に認識され、「広げよう地域の輪と防災の〇(わ)」をスローガンに会員事業所に限らず、地域住民へと呼びかけられている。

当協会も27歳を迎えるが、その軌跡を振り返るにおいて16年間携われてこられた氏の功績は誠に多大である。

すえ ひろ しん いち  
○末 廣 真 一

遠賀・中間地区防災協会 理事  
現住所 福岡県北九州市

平成13年5月に遠賀・中間地区防災協会理事に就任し、以後14年間にわたり豊富な識見と卓越した指導力により、協会の育成発展に尽力している。また、秋に実施される消防フェアや春の火災予防運動中の防火啓発活動では積極的に地域住民に声をかけるなど、地域住民の防火意識の高揚に寄与している。

さらに、平成13年から現在に至るまで福岡県消防設備安全協会の評議員を努め、長きにわたり消防用設備等の設置及び維持管理の適正を図るなど地域の安心・安全の普及・啓発にも多大な貢献をしている。

ふじ おか よし まさ  
○藤 岡 敬 正

粕屋北部地区防災協会 副会長  
現住所 福岡県遠賀郡

平成17年から、副会長として会の運営・発展に尽力され、防火思想の普及並びに地域の輪を目的とする協会の各種事業においては、役員として率先して努められてきた。

また、防火防災思想の重要性を常に認識され、「広げよう地域の輪と防災の〇(わ)」をスローガンに会員事業所に限らず、地域住民へと呼びかけられている。

当協会も27歳を迎えるが、その軌跡を振り返るにおいて10年間携われてこられた氏の功績は誠に多大である。

## 団体の部

にしわがまちふじんしょうぼうきょうりょくたいれんらくきょうぎかい  
○西和賀町婦人消防協力隊連絡協議会

(会長 佐々木 雪恵)

所在地 岩手県和賀郡

平成18年4月、町内全家庭における火災予防の推進と防火思想の徹底を目的に発足以来、初期消火活動の重要性を認識し、消防演習等において消火器の取扱訓練を実施し、初期消火技術の向上を図っている。

単身高齢者宅への訪問活動においては、婦人消防協力隊員ならではのきめ細やかな気配りにより、住民からの信頼も厚く、高齢化が進む当町では、その存在意義は重要度を増してきている。

また、住宅用火災警報器の共同購入事業では、火災警報器の有効性を町民に広く周知することができた。地道ではあるが、着実な活動により設置数の増加に寄与し、防火思想の高揚と当町の火災の減少に多大な貢献をしている。

はなまきし ぶ ふじんしょうぼうれんらくきょうぎかい  
○花巻支部婦人消防連絡協議会

(会長 熊谷 頌子)

所在地 岩手県花巻市

昭和59年3月に発足以来、花巻地区4地域の婦人消防連絡協議会、婦人消防協力隊組織の充実と強化を図り、平成18年の市町村合併後も、広域的な火災予防等を進め、安全で住みよいまちづくりに積極的に取り組んでいる。

また、東日本大震災発生後の平成23年11月には、陸前高田市にて会長ほか隊員64名が炊き出しと衣料品等の提供を行い、翌年10月には山田町にて会長ほか隊員59名が炊き出しと衣料品等の提供を行い、支援活動を通じて被災地の現状について理解を深めた。

地域ごとの活動では、消防団との合同交換防火指導、住宅用火災警報器及び消火器の普及推進を積極的に行い、花巻市民の防火意識の普及・啓発に多大な貢献をしている。

おぎくぼほいくえんようねんしょうぼうくらぶ  
○荻窪保育園幼年消防クラブ

(園長 大井 俊章)

所在地 神奈川県小田原市

昭和60年4月10日に幼年消防クラブを結成以来、火災予防の推進と防火思想の普及徹底を目的に積極的に活動している。また、幼年消防クラブ30園の運営指導について研究し、助言し、クラブの健全な育成発展に寄与する目的として平成7年4月1日設立された「小田原市幼年防火委員会」に設立当初から加盟し、平成26年度からは副会長を務め、幼年消防クラブの育成発展に努めている。

幼年消防クラブとして、任命式、消防車お絵描き会、花火教室、消防車お絵描き展示会、消防出初式での演技披露など、広報活動等に積極的に参加し、多くの市民に火災予防を呼びかけ防火思想の高揚と、火災の減少に多大な貢献をしている。

ふくいけんじょせいぼうかくらぶれんらくきょうぎかい  
○福井県女性防火クラブ連絡協議会

(会長 安部 ひろみ)

所在地 福井県福井市

福井県女性防火クラブ連絡協議会は、昭和60年の発足以来、各地域の女性防火クラブの育成・連絡調整や、女性防火クラブ員の防火・防災に関する知識・技術の向上を図ってきた。地域の防火・防災に対する貢献は多大であり、住宅用火災警報器の設置促進を目的に戸別訪問により早期設置を呼びかけているほか、劇団を結成し、寸劇をもってわかりやすく警報器の必要性を訴えた結果、福井県の警報器の設置率は全国1位となっている。また、毎年、各地域の女性防火クラブ員を集めた研修会を実施しており、非常食調理実習、水消火・煙避難体験、クロスロードゲームによる災害対応学習などを通じ、防災意識の高揚に深く寄与している。

## ○一般財団法人大阪府消防防災協会

(理事長 西野 正則)

所在地 大阪府大阪市

一般財団法人大阪府消防防災協会は、昭和51年8月に大阪府の認可を受けて設立以来今日まで、関係技術者の資質向上のため、消防設備士、消防設備点検資格者の教育を行い、知識・技術の向上を図るとともに、消防用設備等の設置工事及び維持管理の適正化を図る事業推進を通じ、建築物の防火安全を推進し、地域社会における火災の予防、火災による被害の軽減を図り、社会公共の福祉の増進に寄与している。

また、産経新聞社主催、大阪府、大阪市及び府下消防機関が後援する、「大阪の消防大賞」(毎年予防、警防等で特に顕著な功績のあった消防職員、団員を表彰する制度)、大阪府が主催する「大阪府婦人防火クラブ」、大阪市消防局が主催する「大阪市住宅防火対策推進協議会」に参画し、火災予防等の普及・啓発等に積極的に推進し、多大な功績を挙げている。

さらに、府下消防機関と共同で、事業所及び一般住民対象とした訓練、啓発事業等へ啓発物品等を提供するなど、防火対象物関係者及び一般住民に対する火災予防の普及・啓発に多大な貢献をしている。

## ○町坪婦人防火クラブ

(会長 大川 直美)

所在地 兵庫県姫路市

同クラブは、姫路市で平成元年10月に結成以来、家庭防火の重要性を認識し、隊員の初期消火や応急手当等の知識・技術の習得に努めるとともに、クラブ主催の防火教室等も継続開催し、地域住民への防火意識の普及・啓発を図り、火災の低減に多大な貢献をしている。

また、市主催の防災イベント、訓練等にも積極的に参加するとともに、特に、防災まちづくり大賞(総務大臣賞)の「まもりんピック姫路」にも女性目線を取り入れた提案を行うなど、防災への取り組みも熱心であり、地域の自主防災会や消防団とも連携して、「地域防災力」の向上にも多大な貢献をしている。

とも おかぼうさいふくしこみゆにてい  
○友が丘防災福祉コミュニティ

(会長 西内 勝太郎)

所在地 兵庫県神戸市

平成8年10月27日の発足以来、友が丘防災福祉コミュニティは平成7年の阪神淡路大震災を教訓とし、地域住民が協力し合い、災害に強い町づくりを目指し、現在まで活発な活動を展開している。

また、「友愛と信義」をモットーに住民活動の組織化が確立されたことと、指導力と統率力を持った指導者の存在が大きく、諸活動が途切れることなく継続できている。

地域の消防署や区役所、警察など公的機関との連携を密にし、行政と市民の意思疎通が円滑に行えるように活動しており、地域住民による可搬式動力ポンプを使用した放水訓練も毎月実施しており、防災意識も高い。

にっとうかせいかぶしきがいしゃ あまがさきこうじょう  
○日東化成株式会社 尼崎工場

(工場長 小谷 康夫)

所在地 兵庫県尼崎市

昭和22年に設立以来、化学品の研究開発と製造販売事業を展開し、日本最大の錫化合物総合メーカーとして、また、日本で初めてグリニヤール反応による工業的生産を開始するなど有機金属合成のスペシャリストとして日本の化学製品メーカーを牽引している。

平素より、企業の社会的責任を認識し、実効ある防火・防災訓練の実施と行政が実施する事業への積極的な参画により強固な防火・防災管理体制と危険物の保安体制を確立し、事故防止に努めるとともに、近隣企業や地域社会にも積極的に関与し、地域における安全水準の向上と火災予防等の普及・促進に多大な貢献をしている。

たけにちくふじんぼうかくらぶ  
○竹二地区婦人防火クラブ

(代表 前川 喜久子)

所在地 長崎県長崎市

昭和56年10月に結成以来、火災予防の原点である「自分の家は、自分で守る」という意識のもとに、日頃から火災・災害を想定し、自治会及び消防団等の関係団体と一致協力して地域住民の防火思想の普及・向上を図っている。

また、防火チラシやパンフレット等を各世帯へ回覧、配布するなどして地域住民へ火の用心、火災予防の呼びかけを行い、地域の防火意識の高揚を図るとともに、近年は住宅用火災警報器の設置にも力を注ぎ、共同購入を実施して数多くの家庭に設置を推進するなど、住宅防火対策を積極的に推進している。

さらに、当地区が抱える高齢者対策へも積極的に取組むなど、地域住民の安全確保に多大な貢献をしている。



## 消防功労者総務大臣表彰を受賞した消防団員 及び女性（婦人）防火クラブ員

### 消防団員

なか じま ひで お  
○中 島 英 雄

五所川原市消防団 地区団長

現住所 青森県五所川原市

昭和45年に入団以来、45年余の長きにわたり、消防人としての責務を深く認識、自ら培った知識と経験をもって防災思想の普及に尽力し、五所川原市消防団市浦地区団長として指導的立場の重責を全うし、地域住民への防火指導を行い火災を未然に防ぐ重要性を説き、幾多の災害を未然に防止した氏の実行力と責任感旺盛なことは部下団員も認めるところである。

消防功労者消防庁長官表彰功労章受章後も、現在までその手腕を如何なく発揮し、地区内の各団の連携と組織の強化を促進し、若手団員の教育、育成に積極的に努め、災害時の迅速な出動、的確な判断力で被害を最小限にとどめるなど団員はもとより地域住民からの信頼も厚いことから、地域防災力の発展に大きく寄与している。

また、平成15年からは、青森県消防協会代議員として尽力し、その功績は誠に顕著である。

くさ なぎ ちゅう せい  
○草 薨 忠 誠

大仙市消防団 団長

現住所 秋田県大仙市

昭和50年に入団以来、41年余の永きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成10年に団長就任してからは、その優れた判断力と責任感の強さで、平成27年に発生した協和地域の大規模な林野火災や、同じ年に発生した中仙地域の集中豪雨による斉内川の堤防が決壊し、周辺住民が浸水被害に遭う大規模な災害現場などでも自らの危険を顧みず、率先して現場の陣頭指揮を執る姿は広く市民も賞賛しているところである。

また、平成22年からは秋田県消防協会副会長として尽力し、その功績は誠に顕著である。

なか た じゅん  
○中 田 潤

能代市消防団 団長

現住所 秋田県能代市

平成元年に入団以来、26年余の永きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成13年4月からは団長として団を統括し、各分団の取り組みを調整・指揮すると共に、自主防災組織との連携強化を図っている。また、地域住民に火災予防の重要性を訴えると共に、消防団独自の研修を行うなど、団員の資質向上のためにも尽力している。平成25年の豪雨災害では、現場活動への的確な提言を出し被害の軽減に多大な貢献をした。

また、平成25年からは秋田県消防協会会長として尽力し、その功績は誠に顕著である。

たま き こう いち  
○玉 木 幸 一

平田村消防団 団長

現住所 福島県石川郡

昭和55年に入団以来、36年余りの長きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成17年に団長に就任して以来、豊富な知識、経験から地域住民に対する防災意識の向上、団員の教育質向上に尽力し、地方消防の振興発展に貢献した。

常備消防と消防団との合同訓練を実施するなどにより、次世代を担う若手団員へ自らの豊富な経験と技術を積極的に指導し育成に努めている。その成果は、火災発生時の敏速な出動や適切な判断に表れ、被害を最小限にとどめるなど地域住民はもとより村当局からも深く感謝されている。

また、平成26年4月1日から福島県消防協会石川支部長として尽力し、その功績は誠に顕著である。

たに なか みき お  
○谷 中 幹 夫

田辺市消防団 団長

現住所 和歌山県田辺市

昭和50年に入団以来、41年余りの永きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成15年4月1日消防団長に就任し、消防団の活性化に努め、平成17年5月1日の市町村合併以後は、新市初代消防団長として、旧市町村の各消防団の地域性や伝統をいかしながら、各種訓練及び研修等を計画し、消防団員の資質の向上や過疎地域の団員確保に努め、魅力ある消防団作りを行っている。平成26年11月には訓練強化制度を導入し、各分団から推薦された中堅・若手団員を対象として、消防・救助・救急・防災まで幅広い知識、技術の向上のため訓練及び講義を毎月継続して実施するなど教育・訓練の充実強化を図るとともに消防団全体の災害対応能力の向上を図っている。

さらに、平成24年からは、和歌山県消防協会会長として尽力し、その功績は誠に顕著である。

しの なが しゅう いち  
○篠 永 修 一

北九州市八幡西消防団 団長

現住所 福岡県北九州市

昭和46年に入団以来、45年余の永きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成19年に八幡西消防団長に就任した後も、消防団員の資質向上等による消防力の強化はもとより、地域住民や関係機関等との連携を図り、地域の防火・防災力の向上に努めている。

また、女性消防団員による防火訪問や防火劇等を推進し地域に密着した火災予防啓発を展開するなど、消防団の活性化に尽力している。

さらに、平成24年からは、福岡県消防協会副会長として福岡県下の消防団組織の強化に尽力し、その功績は誠に顕著である。

じん の うち しげ かず  
○陣 内 成 和

多久市消防団 団長

現住所 佐賀県多久市

昭和50年に入団以来、41年の永きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成17年から団長を務め、団の円滑な運営と団員の育成指導、消防施設の充実強化促進等に全力を傾注させている。また、災害現場における女性団員の活動の在り方について方向性を示し、火災現場への出動を指示するなど消防団組織の中における女性の活動の場を広げることにも尽力している。

平成24年7月九州北部豪雨では団長として水防活動の指揮を執り、4日間で延べ318名の団員を出動させ、危険箇所での土嚢積やシート張りを実施するとともに、民家に流入した倒木の除去作業を行い被害の軽減に多大な貢献を果たした。

平成25年からは、佐賀県消防協会副会長、本年5月からは会長として尽力するとともに、県内外の消防学校の講師として幹部団員の育成に力を注ぐなどその功績は誠に顕著である。

## 女性（婦人）防火クラブ員

○小<sup>こ</sup> 番<sup>つがい</sup> けい子<sup>こ</sup>

秋田県婦人防火クラブ連絡協議会 会長

現住所 秋田県由利本荘市

昭和60年、矢島町婦人消防クラブ入会以来、防火思想の普及・啓発を図るため、各種の防火運動や研修会に積極的に参加し、防火意識の向上に努めている。平成21年には同クラブ会長に、平成26年には秋田県婦人防火クラブ連絡協議会の会長に就任し、地域の安全確保に多大な貢献をしている。

日本防火・防災協会会長表彰受賞後も、定期的に町内巡回を行い、「火の用心」を合言葉に家庭における火災予防を呼びかけ、地域の啓発活動の中核として大きな役割を果たしている。

春・秋の火災予防運動では、消防団と協力して、火災予防啓発のチラシを全戸配布するなど、地域防災力向上の牽引者としての功績は誠に顕著であり、他の模範である。

○遠<sup>えん</sup> 藤<sup>どう</sup> 重<sup>しげ</sup> 子<sup>こ</sup>

福島県女性防火クラブ連絡協議会 副会長

現住所 福島県郡山市

平成10年4月、郡山市女性防火クラブ連絡協議会副会長に、平成11年4月に会長就任以来、豊富な経験と職見及び卓越した指導力により会の育成発展に尽くしている。

さらに、平成20年7月には福島県女性防火クラブ連絡協議会副会長にも就任し、地域に密着した防火・防災環境づくりを女性の立場から実践し、家庭の防火・防災対策に取り組むとともに、応急訓練等を地域で実施することで住民の防災意識の向上に努めている。

また、消防署が実施している火災予防運動、幼年消防クラブの教育にも積極的に協力するとともに、地域全体の安心・安全に多大な貢献をしている。

はし もと ひろ こ  
○橋 本 弘 子

茨城県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長

現住所 茨城県日立市

平成4年に「大みかコミュニティ婦人防火クラブ」を発足、初代会長としてクラブ内をまとめ、率先して地域の防火・防災普及活動に積極的に参加するとともに、平成12年「日立市婦人防火クラブ連絡協議会」設立に際しても初代会長として就任され、地域の安全安心なまちづくりに多大な貢献をしている。さらに平成19年から現在に至るまで「茨城県婦人防火クラブ連絡協議会」の副会長に就任し、茨城県婦人防火クラブ連絡協議会の発展に尽力している功績は、誠に顕著であり、消防関係者、各クラブ員はもとより、地域住民からの信頼も厚く、地域防災力向上の牽引者として他の模範である。

たか き こ  
○高 木 るり子

香川県婦人・女性防火クラブ連絡協議会 副会長

現住所 香川県仲多度郡

昭和50年に長尾上婦人防火クラブに入会して以来、地域防災に多大な貢献を成し、昭和62年には同婦人防火クラブ会長に就任する。平成4年から長きに渡り香川県婦人・女性防火クラブ連絡協議会役員を務め、平成18年には同連絡協議会副会長の要職に就き、卓越した指導力により会の発展に尽力している。

災害時の炊き出し、消火訓練、消防ポンプの定期点検、住宅用火災警報器や消火器の普及啓発、水防対策など幅広い活動を積極的に実施しており、地域の消防・防災の優れた指導者として地域住民及び会員から厚く信頼されている。

その長年の功績は誠に顕著であり、他の模範である。

○<sup>むら</sup>村 <sup>かみ</sup>上 <sup>まさ</sup>正 <sup>こ</sup>子

愛媛県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長

現住所 愛媛県今治市

昭和59年、今治市桜井校区婦人防火クラブ設立にあたり、発起人として尽力し、初代会長として同クラブの発展に寄与した。

平成12年には、愛媛県婦人防火クラブ連絡協議会理事に、平成20年には、同会副会長に就任した。

当初より、家庭における防火思想の普及、啓発を図るため、研修会、各種の災害訓練に積極的に参加、防火意識の向上に努めている。

日本防火・防災協会会長表彰受賞後も、防火・防災の意識を高めるため、今治市婦人防火クラブ連絡協議会員を対象とした防火・防災に関する研修会を開催するなど、地域防火・防災力の牽引者としての功績は誠に顕著であり、他の模範である。

総務大臣表彰の種類		受賞者数	計
安全功労者表彰	個人	24	33
	団体	9	
消防功労者表彰	消防団員	7	12
	女性(婦人) 防火クラブ員	5	